

学校便り
プラハ日本人学校

TEL : 233 340 000
Email : gakko@jpschool.cz
No.953 2020/1/23

JAPONSKÁ ŠKOLA V PRAZE

VLTAVA

学校教育目標

「自ら学び共に学ぶ、豊かな心と国際性あふれる たくましい児童・生徒の育成」

目指す子ども像

かしこい子・やさしい子・たくましい子・世界で生きる子

スキー教室に行ってきました！

1月13日（月）～15日（水）小学部5・6年生29名、1月15日（水）～17日（金）中学部1・2・3年生14名がRokytnice（ロキトニツェ）で、スキー教室の実習を行いました。学校を出て3時間ほどで到着する予定でしたが、近づくまで雪景色ではなく少し心配になってきました。今年は、例年に比べると暖かく、雪がなかったらどうしようという声が上がっていました。インターネットでグレンデを見ると滑走しているスキーヤーがいたのですが、実際見てみるまでは心配でした。グレンデは草が見えるところもありましたが、まずまずの雪があり、実習には十分でした。

今年のスキー教室のスローガンは、小学部、中学部ともに「自分と周りの人を成長させよう！～技術・勇気・思いやり～」でした。昨年にと比べると、上達が早く初級コースの人でも3日目には、パラレルに近い滑りを見せていました。中級から上級コースの人は、地元の子どもかと思間違えるようなスピードで滑走していて驚きました。スローガン通り声を掛け合って、2日目、3日目とみるみる上達していきました。

小学部



中学部



上級コースのコンビの滑り！



初級コースの見事な滑り！



技術に加えて、思いやりある行動もありました。1日目には感じませんでしたが、夕食前の係会議の反省から、2日目からは、困っている人を積極的に助けたり、係の仕事をも自分から行ったり、周りへの注意も聞かれるようになりました。子どもたちと一緒に生活して、とても気持ちのいい時間を過ごすことができました。

「他の人のために三日間がんばることができました。」とか「スキー教室では、『周りを見る力』がきたえられたと思います。」などの感想があり、心の成長が窺われました。

学年終盤の子ども達の活躍が楽しみです。

PS. 2日目の実習の帰り際、あるご婦人が「素晴らしい子ども達ですね、どこの国から来たのですか」と笑顔で尋ねられました。私は、嬉しくなって、思わず「JAPONSKÁ ŠKOLA in Prague」とチェコ語と英語交じりで答えてしまいました。